

吉川市の特別支援教育

吉川市教育大綱

「家族を 郷土を 愛し志を立て
凛として生きてゆく」



吉川市は、吉川市教育大綱の基本理念をもとに、児童生徒一人一人が持てる力を十分発揮し、学習や生活上の困難を克服しながら、自立や社会参加に向け意欲的に取り組むことが出来るよう、一人一人の教育的ニーズに合わせた切れ目のない特別支援教育を推進しています。

特別支援学級

- ◇吉川市には全ての小中学校に「知的障害特別支援学級」と「自閉症・情緒障害特別支援学級」があります。
- ◇美南小学校には「弱視特別支援学級」も設置されています。
- ◇一人一人の個別の教育支援計画・指導計画をもとに、児童生徒の学習課題や発達特性に応じて交流学級（通常学級）での学習を行います。

特別支援学級に在籍する児童生徒数の推移

年度	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年
小学校	58(人)	84(人)	102(人)	121(人)	135(人)	147(人)
中学校	16	28	31	31	38	58
合計	74	112	133	152	173	205

指導の支援

巡回支援訪問

◇通常学級に籍を置く配慮を要する児童生徒への支援方法について、専門家の指導助言を受け、教職員の指導力の向上や校内指導体制の充実を図ります。

(年間14回実施)

指導の支援

特別支援教育支援員

- ◇小学校では、特別支援学級1学級あたり1名、中学校では特別支援学級2学級あたり1名、特別支援教育支援員を各学校に配置しています。
(令和3年度31名の配置)
- ◇特別支援学級在籍児童生徒への支援に加え、必要に応じて通常学級に在籍している児童生徒への支援を行います。

通級指導教室

◇吉川市では、「聞こえ」や「言葉」に課題がある、または発達や情緒に不安がある児童生徒のため、各教科の学習は通常学級で行いつつ、個々の障がいに応じた特別指導を行う特別な教育の場として「通級指導教室」を設置しています。

令和3年度通級指導教室設置状況

難聴・言語障害	ことば関（関小学校） ことば北谷（北谷小学校）
発達障害・情緒障害	ひまわり北谷（北谷小学校） ひまわり中曽根（中曽根小学校） ひまわり南中（南中学校）

医療面では…

医療的ケア児の支援

- ◇医療的ケアが必要な児童生徒が、安心・安全に学校生活を送ることが出来るよう、市内の1校に**看護師を配置**しています。
今後、さらなる充実した支援ができるよう、現在、国の委託を受け、研究を行っています。



指導の支援

スーパーバイザーの派遣

- ◇講師による児童生徒の指導場面を参観し、実際の指導に生かします。
- ◇大学教授や特別支援学校コーディネーターを派遣、児童理解や指導方法、通級指導教室の運営についての支援を行っています。

さらなる充実のために…

- ◇就学支援相談、就学支援体制構築
 - 吉川市内の保育園、幼稚園との連携
 - 他部局（福祉部、保健部）との協力・連携と多方面からの支援
 - 特別支援学校（三郷・越谷）児童生徒の地域の学校での学習
- ◇吉川市は『障がいのある子どもと障がいのない子どもが共に学び育つ理念の共有』を図り、『志』をもち未来にはばたく子どもたちの育成』を目指しています。



目標3 「全ての人に健康と福祉を」

目標4 「質の高い教育をみんなに」

◇お子様の就学などで不安なことがありましたら、いつでもご相談ください。

就学相談窓口 学校教育課学校支援担当 ☎984-3564

令和3年11月

吉川市教育委員会